

#38 『東芝上場廃止に好機あり!?

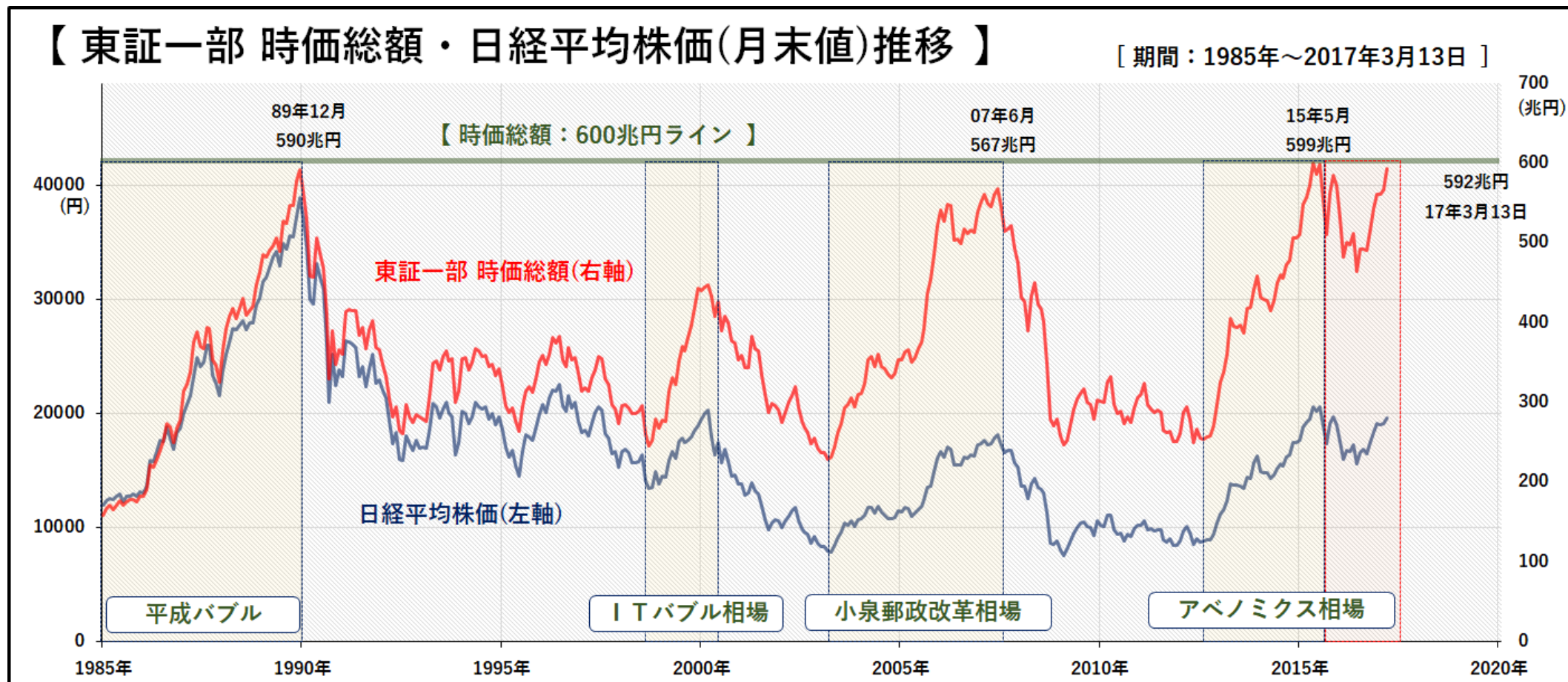
西武 上場廃止から再上場の動きを「記憶」し「知恵」に転化する！

ほか』

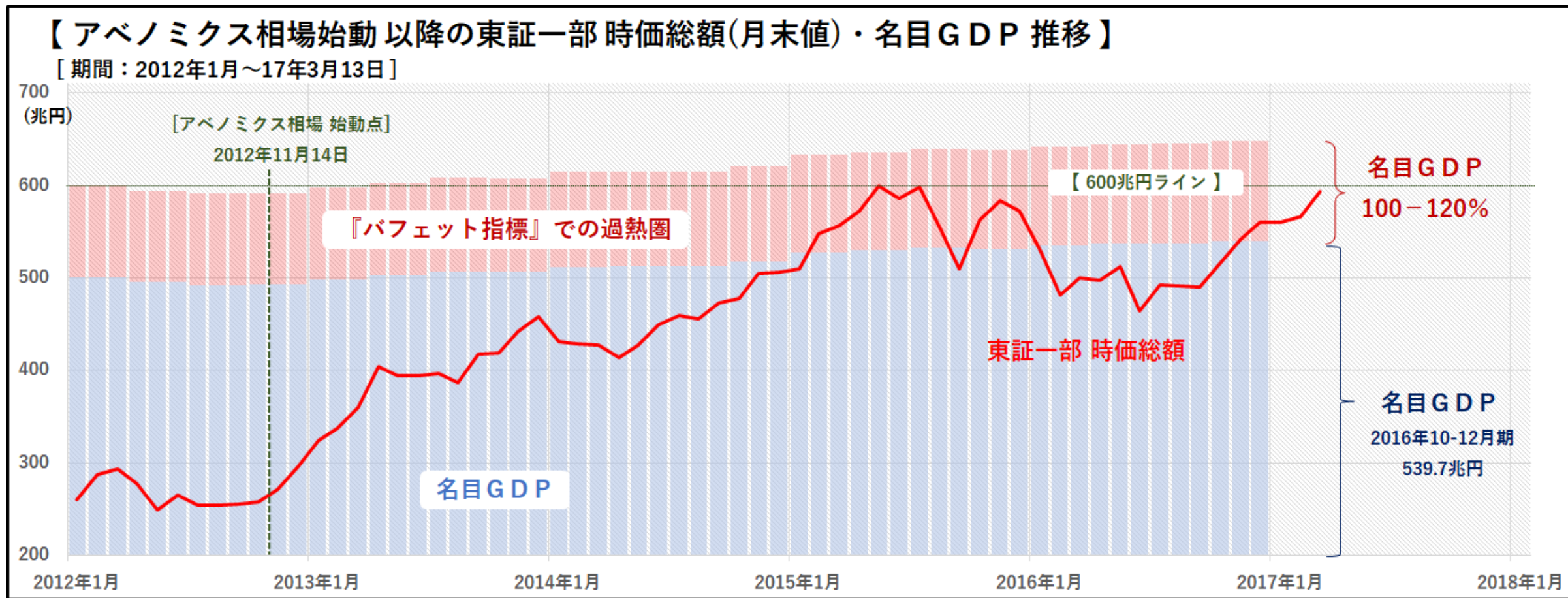
【収録時間】 42分39秒

【収録日】 2017年3月14日 [資料作成 3月14-16日]

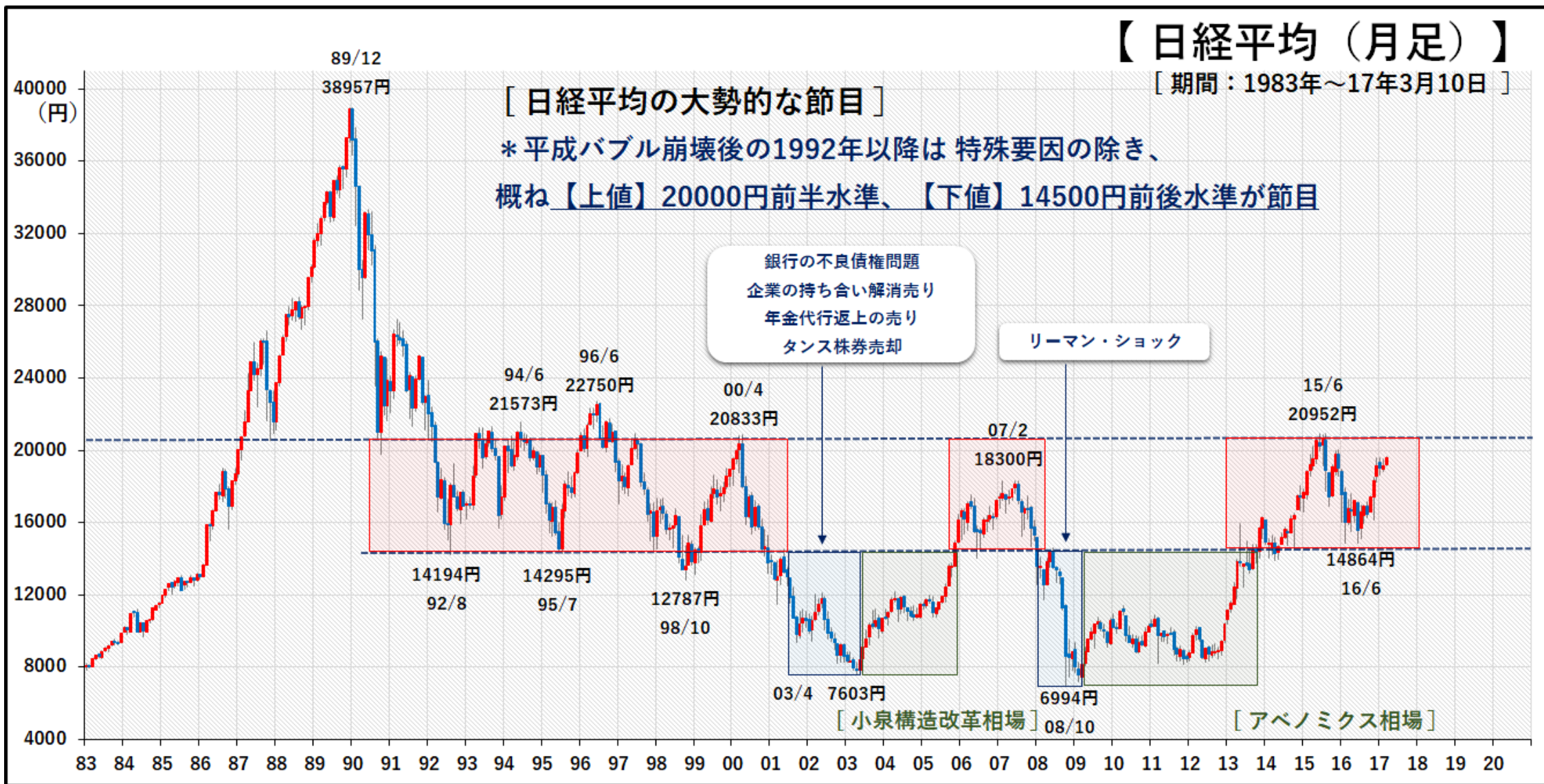
【時価総額から相場を測る】



【マクロから相場を測る】



【日経平均株価から相場を測る】



東芝の不適切会計を巡る主な出来事

2015年 4月3日	不適切会計の発覚を公表
8月31日	15年3月期の決算発表を再延期
16年 5月23日	16年3月期決算の訂正を公表
17年 2月14日	16年4~12月期の決算発表延期。 3月14日までに発表すると表明
↓	
「3月14日発表」を再延期する見通し	
3月15日	特注解除へ内部管理体制確認書を再提出

東芝、決算再延期へ

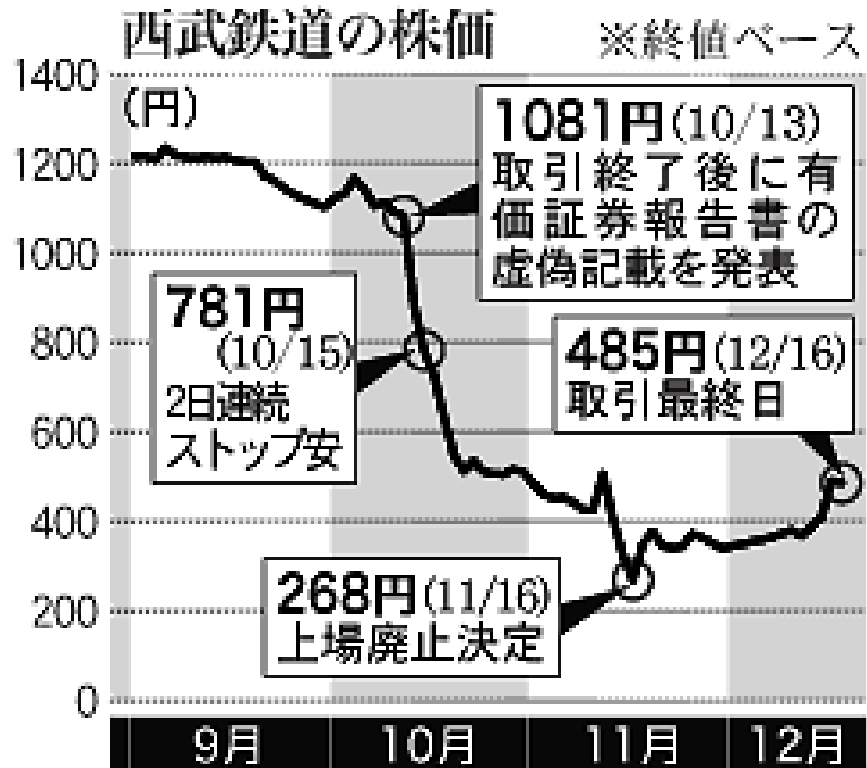
米子会社問題 監査法人、承認せず

東芝が14日に予定していた2016年4~12月期連結決算の発表を再び延期する見通しになった。米原子力子会社で発覚した内部統制の不備を調査するとして2月14日、監査法人から決算書類への承認を得られていない。東芝は不適切会計の影響で15年3月期の決算発表を2度延期した経緯があり、企業統治への信頼が大きく揺らいでいる。(関連記事3面に)

東芝は14日に関東財務局に対して四半期報告書の提出期限の再延長を申請する見通しだ。1カ月程度の延長を想定している。

【 9002 西武鉄道 】

*** 2004年12月17日 上場廃止**



「上場廃止」 = 「経営破綻」ではない点には注意

上場廃止の多くは、会社更生法適用申請、民事再生法適用申請、破産などいわゆる「経営破綻」を理由とするものです。この場合、持ち株は紙切れ（無価値）になってしまうのが通例です。

しかし、上場廃止となる要因は他にもあります。西武鉄道株は上場廃止になったものの、会社自体は今も存続しています。

経営破綻以外の理由で上場廃止となった場合、証券取引所でいつでも売買できるという流動性の面からは大きなマイナスであるものの、株式が無価値になるわけではないので、ある程度の株価で下げ止まるであろうことが予想されます。

【 9024 西武HD 】 2014年4月23日 上場

* 2004年12月17日 上場廃止

